

神奈川新聞

THE KANAGAWA

2025年[令和7年]
1月8日[水]
友引

©神奈川新聞社 29567号
〒231-8445 横浜市中区太田町2-23
総合受付 045-227-1111 [1か月3500円・1部140円]

生前対策から相続税申告まで相続の専門家集団としてサポートします。
全15拠点(駅近)で安心の無料相談!
相談26,000件以上! 相続税申告9,000件超!

ランドマーク税理士法人グループ
お問い合わせ フリーダイヤル 0120-48-7271

きょうの天気 ☁のち ☐一時・時々

西の風やや強く、晴れ時々曇り
最小温度25%、海上最大風速18m/s=横浜

| | 6時 | 12時 | 18時 | 24時 | 最高気温 | 最低気温 | 降水確率 | 洗濯指数 [横浜] |
|-----|----|-----|-----|-----|------|------|------|-----------|
| 横浜 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 11 | 4 | 10 | ☀ |
| 横須賀 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 12 | 4 | 10 | ☀ |
| 鎌倉 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 12 | 2 | 10 | ☀ |
| 相模原 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 11 | -1 | 10 | ☀ |
| 厚木 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 13 | 0 | 10 | ☀ |
| 小田原 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 11 | 1 | 10 | ☀ |
| 東京 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | 11 | 3 | 10 | ☀ |

週間予報 下段大字: 最高気温/細字: 最低気温

| | きょう | あす | 10(金) | 11(土) | 12(日) | 13(月) | 14(火) |
|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 横浜 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ |
| 降水確率 | 11/4 | 11/1 | 8/1 | 9/2 | 8/3 | 11/3 | 12/3 |
| | 10% | 20% | 10% | 20% | 50% | 40% | 20% |
| 東京 | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ | ☁ |
| | 11/3 | 11/0 | 9/0 | 9/0 | 8/1 | 12/2 | 12/2 |

各地の天気はテレビ面をご覧ください。

日鉄「買収諦めず」

「違法な政治介入」主張



安心できる暮らしへ、国家の策は

日本製鉄の橋本英二会長は7日、東京都内で開いた記者会見で、米鉄鋼大手USスチール買収禁止命令を巡ってバイデン米大統領らを米首都ワシントンの連邦控訴裁判所に提訴したと発表し、買収計画を「決して諦めない」と述べた。「違法な政治介入で審査が適正にされず、到底受け入れられるものではない」と主張し、徹底抗戦する姿勢を鮮明化。日本企業が米大統領を訴える異例の展開で、問題が長期化する恐れもある。

岩屋毅外相はプリンケン米國務長官との会談で「買収禁止の判断は極めて残念だ」と伝え、日米間の投資への懸念払拭に向けた対応を求めた。日本の企業トップからは、米政権の対応に批判が噴出。一方、提訴された全米鉄鋼労働組合(USW)のマックコール会長はコメントで反論した。

米政権提訴問題長期化も

橋本氏は「勝訴のチャン」切頭はないと話した。た「スはある」として、買収計画は「だ専門家からは勝訴は難しい」と指摘があり、主張が「いとどの指摘があり、主張が」

日本製鉄のUSスチール買収計画で今後想定される流れ

| | |
|---------|--|
| 1月6日 | 日鉄とUSスチールが買収禁止命令の無効を求めて提訴 |
| 20日 | トランプ次期米大統領が就任禁止命令撤回に期待も、買収反対表明しており困難か |
| 2月2日 | 買収計画放棄命令の期限日鉄は無効を主張。期限延期の必要も |
| 訴訟結果が確定 | 日鉄勝訴 → 対米外国投資委員会(CFIUS)で再審査 日鉄敗訴 → 海外戦略再考 |
| 時期未定 | |

日本製鉄側の主張のポイント

- バイデン米大統領は政治的理由によりUSスチールの買収禁止命令を出した。対米外国投資委員会(CFIUS)は適正な手続きに基づいて審査しなかった
- CFIUSの違法な審査とバイデン氏の命令を無効にするよう求める
- CFIUSに買収を改めて審査するよう命じることを要求
- 全米鉄鋼労働組合(USW)のマックコール会長と米鉄鋼大手クリーブランド・クリフス、同社のゴンカルベス最高経営責任者(CEO)は、USスチールの買収を阻止するため共謀して反競争的な違法活動を行った。反競争的行為を防止する命令と、多額の金銭的損害賠償を求める

審査やり直し

日本製鉄がバイデン米大統領を相手取り、買収禁止命令の無効を求めて訴訟を通じて判断が政治的にゆがめられた事実を明らかにし、対米外国投資委員会(CFIUS)の審査のやり直しを求める方針だ。ただ裁判闘争は門前払いで終わる恐れすらあり、いばらの道が続く。

バイデン氏への訴訟では、国家安全保障に関わる点として、CFIUSの内部記録などが明らかにされない展開もあり得る。このため、日鉄は同時に提起した全米鉄鋼労働組合(USW)会長らへの訴訟で、証拠を集める2方面での作戦を採

37次

当事者

事故で娘失った両親 18

支援制度が助けに
犯罪や交通事故の被害者救済を定める条例が全国で増えている。事故で娘を失った相模原市の両親は、条例に基づく支援制度が助けとなったと語る。



きょうの紙面



桐蔭2連覇

ラグビーの第104回全国高校大会は7日、大阪府東大阪市の花園ラグビー場で決勝が行われ、神奈川代表の桐蔭学園が40-17で東海大阪仰星(大阪第2)を下し、2大会連続5度目の優勝を果たした。第99、100回大会に続く2度目の2連覇を達成。5度目の優勝は関東勢では国学院久我山(東京)と目黒学院(同)に並び最多となった。

桐蔭は前半、センター松本桂太(3年)のインゴール右へのトライで先制。同終了間際にウイング西本友哉(2年)のトライで追加点を挙げた。後半は開始直後に点差を縮められたが、SO丹羽雄丸(3年)の2トライを含む計4トライで突き放した。

Aシードの桐蔭は2回戦から登場。準々決勝は春の全国選抜大会を制した大阪桐蔭(大阪第1)に26-14で逆転勝ちして、勢いに乗

全国高校ラグビー

準決勝では国学院栃木(栃木)を25-14で破り、2大会連続10度目の決勝に駒を進めた。藤原秀之監督(56)は「(現)チームが始まった時はこういうふう(優勝)になることを想定できなかった。本当にすごいことをやったと思う。(選手たちへ)本当に一言、おめでとうと言いたい」と喜びを表現した。(和田 秀太郎)

記事4.5.19面に

障害がある人が取得を申請し、「欠格条項」を理由とする却下がゼロだった主な国家資格

| | |
|---------|------|
| 小型船舶操縦士 | 1912 |
| 看護師 | 425 |

※2016年度の大規模な調査による